

審議会委員からの意見等について

	意見、気付いた点、疑問点等	回 答	担当課
1	<p>資料5:64ページ</p> <p>子育てサポーター制度は馴染みのないように思われますが、どのような内容で取り組みをされていますか？相談やアドバイスはどなたが行っていますか。</p>	<p>資料5、64ページのNO7について、方向性が継続となっていますが、検討の記載ミスで、現在地域ボランティアの方の情報収集を行っております。今後は子ども・子育て支援法で法定化された、地域子ども・子育て支援事業の利用者支援事業に変わります。なおこの事業は、専任職員の配置等により充実を図ります。</p>	子ども育成課
2	<p>資料5:94ページ</p> <p>「住宅マスタープラン」を改定とありますが、どのようなものですか。</p>	<p>住宅マスタープランは、福生市のまちづくりのうち住宅政策について「愛着を持って長く住み継がれるまち福生」を基本理念として平成19年に作られました。その後、人口減少社会の到来や、少子高齢化の進行、厳しい財政状況等による環境の変化により、本市の住まいづくりの環境も大きく変化し、市民ニーズへの対応や定住化対策の一層の推進を図るため平成26年3月に改定をしたものです。定住化促進を主目標とし、子育て世帯に適した良質なファミリー向け住宅を増やし、地域で支えあうまちづくりを進める等、子育て世帯の定住を促す住まい・まちづくりを目指す計画となっています。</p>	まちづくり計画課
3	<p>資料5:59ページ</p> <p>基本目標2の母と子の健康を守り増進するの中で、安全で快適な妊娠・出産環境の確保とありますが、ファミサポとホットサービスの対象から妊婦は外されています。家事の援助等の支援を求める場合困っている方がいるのではないのでしょうか。</p>	<p>子ども家庭支援センターが相談を受ける中で、妊娠期から継続的な支援を必要とする家庭などを対象とした育児支援家庭訪問事業(資料5、71ページ上段NO. 4)の充実を図ります。</p>	子育て支援課

	意見、気付いた点、疑問点等	回 答	担当課
4	<p>資料5:64ページ</p> <p>ファミサポの現時点での状況を具体的に教えて下さい。登録数だけでは現状が把握出来ない。関心を持っている方はいますが、なかなか浸透していないように思えます。今後充実させていく事業なので、掘り下げて頂きたいと思いません。</p>	<p>平成25年度の実績では、10月～26年3月までの5か月間で、障害をもつ子どもの預かり・送迎などが162件、保育施設までの送迎が159件、保育施設の保育開始前や保育終了後の子どもの預かりが107件、保護者の病気、急用等の場合の援助17件など459件の利用がありました。会員登録の状況は、提供会員38人、依頼会員57人、両方会員4人の計99人の登録となっています。26年7月1日時点での会員登録の状況は、提供会員40人、依頼会員62人、両方会員4人です。事業周知のため、8月からは、子ども家庭支援センターの外、市内の各施設で説明会を実施し、一層の周知に努めます。</p>	子育て支援課
5	<p>資料5:66ページ</p> <p>「子どもの貧困率」とありますが、貧困の定義とはどのようなものでしょうか。</p>	<p>収入から税金などを差引いた可処分所得の平均の半分に満たない世帯に暮らす18歳未満の子どもの割合。2012年の場合、所得が122万円未満の世帯に暮らす子どもが該当します。</p>	
6	<p>資料5:67ページ</p> <p>子育て支援カードは、私も子どもが生まれたときに発行してもらったのですが、1度も使ったことがなく、まわりのお母様とお話にでてきたこともありません。実際のところ 中学生以下の子どもがいる家庭どのくらいの率で発行され使われているのでしょうか。</p>	<p>カード発行率は平成26年7月1日時点で54.7%(2,408/4,398世帯)となっています。使用率は、カードの性質上、個人が何度も使用できるものの為、把握していません。</p>	子ども育成課
7	<p>福生市には所在不明児童はいるのでしょうか。いるのであれば、どのくらいいるのでしょうか。どのような対応をとられているのでしょうか。</p>	<p>平成26年7月8日時点で「居住実態が把握できない児童」として、東京都へ5人と報告しています。その後、家庭訪問等の調査を続け、7月14日時点で居住実態が把握できない児童は2人となっています。この2人の児童について、現在も引き続き関係機関と連携し調査を行っています。</p>	子育て支援課

	意見、気付いた点、疑問点等	回 答	担当課
8	<p>資料5:80ページ</p> <p>「小児科医の確保を関係機関に要請」とありますが、実際十分な確保はできているのでしょうか。市内に夜間救急で子どもを診てもらえる病院がないのが不安です。</p>	<p>現在市内には8か所の小児科があり、この中の公立福生病院では、平成24年5月より毎週、水曜日、木曜日の18:00～22:00に夜間小児救急外来を開設しております。</p>	健康課
9	<p>資料5:88ページ、93ページ</p> <p>「不健全図書等の排除推進」と「有害環境浄化運動」とは同じ事業になるのでしょうか。8月24日にパトロール実施となっておりますが、どのような結果でどのような対応をとられたのでしょうか。</p>	<p>「不健全図書等の排除推進」と「有害環境浄化運動」とは同じ事業。東京都健全育成設置要領に基づき、健全育成協力員(各中学校区の青少年育成地区委員長から選出)が中心となってエリアごとに青少年育成地区委員長会が環境改善活動証明書を持って市内の対象店舗(書店、コンビニ等)の調査を実施したが、大人向け図書の棚分けをされていて特に問題はありませんでした。調査結果は都に報告しております。</p>	生涯学習推進課